

株主・投資家とのコミュニケーション



基本的な考え方

株主や投資家の皆さまに、当社グループの事業内容や経営方針への理解をより深め、長期的にご支援いただくため、企業・財務情報の迅速かつ適切な開示や積極的な対話に努めています。

株主還元

株主還元方針

安定配当を基本とし、機動的な自己株取得・消却を合わせ、中長期的に連結当期純利益の4～5割を目安として株主還元を実施

株主還元については、上記の方針のもと、これまで中長期的にみて連結当期純利益の4～5割の還元を実施してきました。都市ガス・LPG・電気の3つのエネルギーを中心として安定的に営業キャッシュフローを創出し、健全で安定した財務基盤を維持しながら借入等も活用して、コア事業・戦略事業への投資と株主さまへの還元にバランスよく配分します。2023年3月期の配当金は、前年から2.5円増額し、年間で1株につき60円となりました。2024年3月期の配当金は、年間で1株につき60円を予定しています。

株主優待の実施

当社の株主さまには、株主優待として、保有株式数と保有期間に応じた株主優待ポイントを進呈しています。このポイントは、東海地方のグルメ・逸品や当社オリジナルグッズなどのカタログ商品との交換や社会貢献活動への寄付のほか、当社のガス・電気料金のお支払いにもお使いいただけます。



株主優待の詳細

<https://www.tohogas.co.jp/corporate/ir/personal-investor/personal-investor-06/>

株主・投資家との対話

株主総会

当社は、株主総会を株主の皆さまとの重要な対話機会と位置付けており、皆さまからのご質問に率直かつ分かりやすく答え、当社への理解をより一層深めていただけるよう努めています。

2023年3月期定時株主総会では、電子メールおよび書面により株主さまから事前質問をお受けして株主総会で回答するとともに、後日に株主総会での説明映像と合わせて事前質問の回答の概要を当社ホームページに公開するなど、積極的な情報開示に努めました。

●2023年3月期 定時株主総会 (2023年6月28日開催)

ご来場株主さま数

143人

議決権行使率

84.8%



株主総会

個人投資家との対話

当社は、地域に根差したエネルギー事業者として、お客さまとしてだけでなく、株主さまとしても、より多くの方々に長期にわたってご支援をいただきたいと考えています。

2022年度は、対面形式による株主さまとの直接のコミュニケーションに加え、オンライン説明会やインターネット上での動画配信などを実施しました。今後も様々な形で対話機会を設け、当社への理解を深めていただけるように努めていきます。

●2022年度実績

開催回数

7回



名証IRエキスポ(2022年9月開催)

機関投資家との対話

当社は、機関投資家や証券アナリストの皆さまに向けて、四半期ごとに決算説明会を開催しています。また、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るため、個別ミーティングを積極的に実施しています。加えて、社債投資家である金融機関の皆さまに向けても定期的なIR活動を実施し、当社への理解を深めていただくよう努めています。

2022年度は、年4回の決算説明会や延べ100件程度の個別ミーティングなどを実施しました。これらのIR活動を通じて得られたご意見やご要望は、経営会議などを通じて社内で共有し、企業価値の向上に役立てています。

●2022年度実績

決算説明会
4回(四半期ごと)

個別ミーティング
延べ100件程度



IR情報

<https://www.tohogas.co.jp/corporate-n/ir/>